

電波監理審議会（第1086回）議事要旨

1 日時

令和3年3月10日（水）10：00～11：30

2 場所

Web会議による開催

3 出席者（敬称略）

(1) 電波監理審議会委員

日比野 隆司（会長）、兼松 由理子（会長代理）、笹瀬 巖、長田 三紀、林 秀弥

(2) 審理官

藤田 和重、鹿島 秀樹

(3) 総務省

（情報流通行政局）

吉田 博史（情報流通行政局長）、藤野 克（大臣官房審議官）、犬童 周作（総務課長）、井幡 晃三（放送政策課長）、佐藤 輝彦（放送政策課企画官）

（総合通信基盤局）

竹内 芳明（総合通信基盤局長）、鈴木 信也（電波部長）、吉田 正彦（総務課長）、布施田 英生（電波政策課長）、片桐 広逸（基幹・衛星移動通信課長）、翁長 久（移動通信課長）、田中 博（移動通信企画官）、山口 修治（電波環境課長）

(4) 事務局

高田 貴光（総合通信基盤局総務課課長補佐）（幹事）

4 議事模様

(1) 議決事項

会長及び会長代理の選任

日比野委員が会長に、兼松委員が会長代理に選任された。

(2) 諮問事項（総合通信基盤局）

① 電波法施行規則等の一部を改正する省令案

（広帯域電力線搬送通信設備の高度化のための制度整備等）

（諮問第7号）

審議の結果、諮問のとおり改正することが適当との答申をした。

【内容】

広帯域電力線搬送通信設備の高度化（工場内での600V以下 単相/三相交流の利用等）のための制度整備について諮問するもの。

② 航空機局の無線設備等保守規程の認定

(諮問第8号)

審議の結果、諮問のとおり認定することが適当との答申をした。

【内容】

航空機局の無線設備等保守規程の認定について諮問するもの。

(3) 報告事項（総合通信基盤局）

令和3年度電波の利用状況調査について、総務省から報告があった。

また、第5世代移動通信システムの普及のための特定基地局の開設計画に係る認定申請の受付開始について、総務省から報告があり、今後、申請者に対しヒアリングを行うことを決定した。

(4) 諮問事項（情報流通行政局）

① 日本放送協会放送受信規約の変更の認可

(諮問第9号)

審議の結果、諮問のとおり認可することが適当との答申をした。

【内容】

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえて日本放送協会が実施している延滞利息に関する措置について、その期限を延長するための「日本放送協会放送受信規約」の変更に対する認可について諮問するもの。

② 日本放送協会に対する令和3年度国際放送等実施要請

(諮問第10号)

審議の結果、諮問のとおり要請することが適当との答申をした。

【内容】

放送法第65条第1項に基づく、日本放送協会に対する国際放送等の実施要請について諮問するもの。

(文責：電波監理審議会事務局)